

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	35°27'21"	
				経度	140°00'56"	
代宿丸池橋 (フリガナ)ダイジュクマルイケバシ	久保田26号線	袖ヶ浦市久保田3087				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
袖ヶ浦市	2017.1.30	河川(浜宿川)	有	一般道		なし

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

部材名		判定区分 (~)	変状の種類 (以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁						
	横桁						
	床版						
下部構造							
支承部							
その他			ボルトのゆるみ	写真番号1、防護柵02			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 ~)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等) 防護柵にボルトのゆるみが見られる。 維持工事での対応が望ましい。	(再判定区分)	(再判定実施年月日)

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員	
1950年	4.3m	2.65m	
起点側		終点側	

架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

部材単位の判定区分が、又は の場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
 写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

その他【判定区分: 】	上部構造()【判定区分: 】
<p>写真番号1</p>  <p>防護柵にボルトのゆるみが見られる。</p>	
<p>【判定区分: 】</p>	<p>【判定区分: 】</p>